



校内図工作品展、刈谷っ子ギャラリー



1 年生



2 年生



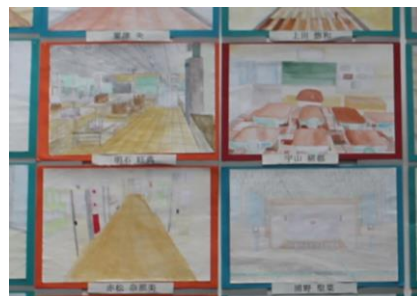
3 年生



4 年生



5 年生



6 年生

12月11日(水)から3日間で校内図校作品展、同じく11日(水)から5日間で、刈谷っ子ギャラリーが開催されました。刈谷市美術館で行われた刈谷っ子ギャラリーには、2年、4年、6年が出品しました。

＜各学年の作品＞

1年「おもひりをしたよ」：サツマイモを掘った体験を、紙で立体的に製作。

2年「かみちま」タウンを作ろう！：ちまっとした(ちいさな)神様を菓子箱等で作ったコラージュ作品。

3年「光サンドイッチ」：トレーシングペーパーでセロファンをはさみ、光を通して楽しむ飾りを製作。

4年「こんな昆虫いたらいいな」：亀城っ子の森で発見した虫を、針金や紙粘土で製作。

5年「半顔デッサン」：自分の顔を左半分は写真、右半分はデッサンで表現し陰影を工夫して製作。

6年「一点透視図法で描いた私たちの学校」：学校の中の一カ所を、遠近法を使った水彩画で表現。

4年生科学体験教室、水の環境学習館

12月9日(月)に、4年生は科学体験教室を実施しました。バスに乗って夢と学びの科学館に行き、ホ



バークラフトの原理を学ぶ実験等を行いました。また、12月18日(金)には、水の環境学習館に行き、授業で環境について学んだことを、見学を通して深めることができました。「もっこ」(土などを運ぶ道具)を二人で担ぐ体験では、昔の道具の工夫や大変さを感じることができました。

亀城っ子タイムペア学級で



教室で4年生と2年生



1年生と6年生のペア

12月から、数回に分けて、亀城っ子タイムを児童会中心で行っています。児童会のメンバーが、給食時のテレビ放送で、いつも教室で行っている亀城っ子タイム(ソーシャルスキルトレーニング)を、体育館で行ったり、ペア学年で行ったりすると伝え、「児童会が乗っ取る！絆を深める亀城っ子タイム」がスタートしました。上の学

年の児童がリードし、ペア学年で行う「亀城っ子タイム」は、ペアのお友達のよいところをさらに知っていくよい機会になっています。

卒業して10年後の開鍵式



文禮の塔の前で



10年前に書いた手紙開封

12月7日(土)に、平成26年度に卒業した子どもたちの開鍵式が行われました。卒業の時に選ばれた理事が中心となって、自分たちの学年の仲間に声をかけ、たくさんの卒業生が文禮の塔の前に集いました。同窓会長や当時の校長先生、担任の先生も出席いただき、開鍵式に集まることができた喜びを述べられました。その後、各クラス

に分かれて、「10年後の自分」に書いた手紙を読み、感慨にふける姿は、亀城小の伝統です。

お茶会1年6年ペア学年で



12月18日(水)に、1年と6年のペア学年でのお茶会が行われました。加藤雅子先生のご指導の下、6年生がこの6年間の学びをいかして、1年生にお茶を振る舞うことができました。6年生のお兄さん、お姉さんの優しくていねいな言葉がけで、1年生も日本の文化を感じ、少し「大人な味」のお抹茶

茶を「おいしい」と言って、いただく姿がみられました。待っている時間には、6年生が1年生に絵本等の読み聞かせを行って、楽しい時間を過ごしました。

3年生郷土資料館

12月3日(火)～6日(金)に、クラスごとで郷土資料館に見学に行きました。昔の道具に触れたり、使い方を学んだりして、社会科の学習をさらに深めることができました。子どもたちは「また、行ってみたい」と、学区にある資料館の素晴らしさを感じていました。

